

日時，場所，出席者：ネットワーク会議による。

《資料》

添付資料

《議事》

1. 前回議事録確認 [資料1] (大野)

- ・原案通り承認された。

2. 報告事項

(1) 2/14「鉄筋コンクリート造建築物の収縮ひび割れ制御設計・施工指針」講習会報告 (事務局)

- ・定員90名のところ50名出席。
- ・開催時期を年度末からずらしたほうが出席が増えるのではないか。

(2) 旧農林中央金庫仙台支店の保存についての要望書提出 (事務局)

- ・支部常議員にメールで諮っていたが，半数以上の賛同が得られたため提出した。

(3) 支部研究補助費について [資料2] (事務局)

- ・環境工学部会から提出された計画案通り承認された。

(4) その他 (支部長)

- ・2/17にJIAおよび建築士会と今後の連携について会合を持った。特に建築賞関係の提携（共催など）を進めていく方向で合意が得られた。新支部長にも引き継ぎの際に説明するが，今後担当者を決めて連携を図るようにしていただきたい。

3. 審議事項

(1) みちのくの風2006秋田について [資料3] (山田)

- ・1日目午後のスケジュールは下記の通りとする。

11:30-12:30 会長・支部役員懇談会

13:00-13:10 会長基調講演の紹介・あいさつ

13:10-14:10 基調講演

14:20-16:20 パネルディスカッション

16:30-17:30 東北建築賞表彰式

18:00- 懇親会 (場所はキャッスルホテル秋田とする予定)

- ・会長と支部役員との懇談会は，1日目の11:30-12:30に，会場か周辺で部屋を借りて昼食をとりながら行う。会長にもスケジュールをお知らせする。
- ・スタッフ用の弁当も両日分用意する。
- ・プロジェクタとスクリーンは秋田県立大（山田）と東北工大（船木）が2セットずつ持ち込む予定。
- ・ポスターは例年プログラムのみの記載であったが，今年度は込山先生にお願いしてみる。
- ・2日目の招待講演は11:30-12:15の45分間とする。

(2) まちづくり推進委員への委員推薦について [資料4] (事務局)

・支部としての推薦は行わないこととなった。

(3) 東北建築賞研究奨励賞規定変更について [資料5] (事務局)

- ・研究奨励賞選考会から、応募者の資格について常議員会での判断を求められている。
- ・おそらく当初社会人博士課程を想定していなかったため、現在では応募条件（若手研究者及び大学院生）と内規（発表時40歳未満。また応募条件を満たす者で正会員の他薦があるもの）の記述が整合しなくなっている。今後応募条件に年齢制限を明記する等の修正が必要と考えられる。
- ・今回の応募者については、賞の趣旨（明文化はされていないが若手研究者の育成）にそぐわないとの意見が多かったが、研究奨励賞選考会議事録にあるように、応募条件を文面上満たしているという解釈も可能なことから、常議員会にメールで諮り、賛否を問うこととなった。

(4) 総会の進捗状況について [資料6] (事務局)

- ・5/13のスケジュールは下記の通りとする。

仙台メディアテーク 7F スタジオシアター

14:00-15:00 総務会（議題：引き継ぎ・みちのくの風秋田）

15:00-16:00 常議員会（議題：引き継ぎ・みちのくの風秋田）

16:00-16:30 総会

三井アーバンホテル（徒歩で移動）

17:00-18:30? 表彰式

(5) 事務職退職に伴う人事について [資料7] (支部長)

- ・前回常議員会后、4月からの事務職員に関して適任者がいたら支部長に連絡してもらおうよう常議員にメールで依頼したが、これまで連絡はなく、応募者は現渡辺事務職員のみであった。総務会で審査を行い、適任者として渡辺さんの採用を決定した。

(6) その他 (事務局)

- ・作業所見学会は推薦案通り仙台市五橋1丁目マンション計画新築工事とする。
- ・2006年度の講習会については、支部の事業としては計画はないが、部会長に開催希望があるか確認することとなった。ただし参加者が50名程度以上見込めるものが条件となっている。
- ・4月は例年総務会のみであるが、来年度は5月の常議員会が総会とセットであり時間がとれず、それまでにみちのくの風関係などを詰めておいたほうがいいため、常議員会も開催する。

以上

《次回の予定》

総務会 3/23(木) 13:00-15:00

常議員会 3/23(木) 15:00-17:00

《次次回の予定》

総務会 4/18(火) 13:00-15:00

常議員会 4/18(火) 15:00-17:00